

(41)

氏名(生年月日)	ア 阿	ベ 部	ヒロ 廣	ユキ 幸
本籍				
学位の種類	医学博士			
学位授与の番号	乙第750号			
学位授与の日付	昭和61年1月24日			
学位授与の要件	学位規則第5条第2項該当(博士の学位論文提出者)			
学位論文題目	心疾患患者の抜歯時における心電図所見と臨床症状			
論文審査委員	(主査)教授 広沢弘七郎 (副査)教授 渡辺 宏助, 教授 重田 帝子			

論文内容の要旨

研究目的

心疾患患者の抜歯は以前より相対的禁忌として注意をうながされており、いまだに口腔内観血処置を避ける傾向にある。本研究は、心疾患患者の局所麻酔下の抜歯時の心電図を経時的に観察し、口腔侵襲の影響を臨床的に検討し、さらに各種の病態ごとに比較的重篤な症例をあげ、それぞれの心機能障害に抜歯がどのような影響をあたえ得るかを検討した。

対象および方法

対象は東京女子医科大学附属日本心臓血圧研究所で心疾患と診断され、入院中あるいは通院中の患者113名である。これを虚血性心疾患群32例、弁膜症群47例、先天性心疾患群23例、特発性心筋症およびその他の心疾患群11例の4群に分類し、また心房細動を合併している者37例と合併していない者76例に分け比較検討した。

方法は患者をデンタルチェアに安定させ、姿勢をほぼ45度に傾斜させ心電図を術前より術後まで経時的に撮影した。心電図の測定は、II誘導のPの波高、PQ(PR)間隔、QRSの高さ、Tの波高、QT間隔を測定し、さらに心拍数、心調律などを調査した。

結果および考察

心拍数、心調律、P波高、PQ間隔、QRSの高さ、QT間隔、T波高またSTにつき一部の例外を除いては目立った異常なしに終わった。また病態を心不全、不整脈、冠不全、その他と分けて個々の症例について検討したが、心不全を起こしたものは1例もなく、他の心室性不整脈も本質的な変動は1例もなく、他の不整

脈も誘発しなかった。虚血性心疾患群32例中、STの下降した者が1例あったが狭心症、心筋梗塞を誘発した者はなかった。心筋梗塞をくりかえし、重症不整脈が出ていた重症3枝障害の1例では、抜歯は無事に終わったが、8カ月後に行なった抜歯処置が無事に終わった翌日急死した。

心疾患患者にはその病気の種類と重症度に加えて、個人差もあって、心不全、不整脈、冠不全、その他の4群の病態のいずれかを、あるいはその組み合わせを持っている。重症になればなる程、その病態は多く、重く、多彩にもなり、従って潜在的な危険度も増して来る。このような心疾患患者に対する抜歯は、その持っている病態に対して必要な内科的治療を行なっている限り、そして慎重に処置を進める限り、大部分の症例で無事に実施し得る。

結語

心疾患患者の口腔内観血処置は、適当な内科的判断と、適当な内科的処置を行ないながら実施する限り、不当に危険視することなく行なってよいことを報告した。

論文審査の要旨

心疾患は、重い場合には、生命の危険につながる可能性のある疾患である。生命の危険までいかなくても、病状の急変を起こして、患者と周囲の者に苦痛、不安を興える可能性がある。この故に心疾患を専門としない医師、歯科医師にとって、心疾患を伴った患者の診療は、事故を起こさないかと不安を伴うものである。抜歯もその例外ではない。

本研究は113例という多数の心疾患患者について、抜歯に伴って、心臓にどのような変化が起こるかを、心電図を利用して具体的に調査した。且つ臨床的に心疾患の病態がどのように変動するかどうかを具体的に調べ、適切な循環器病学的判断の下に、適切な内科的治療を行なった上で口腔内処置を行なうならば、従来、恐れられていた様な事態は殆ど起こらない事を示した。

臨床医学的に価値ある論文である。

主論文公表誌

心疾患患者の抜歯時における心電図所見と臨床症状
東京女子医科大学雑誌 第55巻 第10・11号
979～998頁（昭和60年11月25日発行）

副論文公表誌

- 1) 本学口腔外科における過去5年間の入院患者の臨床統計的観察
東女医大誌 45 (3) 278～285 (1975)
- 2) 口腔外科領域における静注用バーサペンの使用経験
新薬と臨床 26 (9) 1616～1620 (1977)
- 3) 上顎洞口腔瘻閉鎖術の一考案
東女医大誌 48 (2) 242～244 (1978)
- 4) 唇顎口蓋裂を伴った多発性奇形の1症例
日口科誌 27 (2) 186～191 (1978)

- 5) 下顎前突症手術について—kostecka 改良法—
東女医大誌 48 (7) 557～562 (1978)
- 6) 局所麻酔下における抜歯時の心電図所見
東女医大誌 49 (4) 363～369 (1979)
- 7) 歯肉出血を主訴とした右側上顎骨血管腫の抜歯経験
日口外誌 25 (6) 1537～1541 (1979)
- 8) 左側上顎骨に発生した横紋筋肉腫の1例
日口科誌 30 (3) 448～453 (1981)
- 9) 慢性下顎骨骨髓炎の3症例
東女医大誌 55 (4) 406～418 (1985)
- 10) 小唾液腺唾石症の3例
日口科誌 34 (3) 727～735 (1985)